

第18回 全国街路事業 コンクール応募資料

平成18年3月

応募者名：富山県 砺波土木センター

事業の名称：都市計画道路福野駅前線街路事業

実施都市名：富山県南砺市

事業の目的

都市計画道路福野駅前線は、南砺市松原新地内（JR福野駅交通広場）から南砺市柴田屋に至る延長1.22kmの路線であり、JR福野駅と福野文化創造センター（ヘリオス）や南砺市園芸植物園（フローラルパーク）等の南砺市主要施設とを結ぶ重要な道路である。

しかし、現道区間は、幅員が狭いうえ、見通しも悪く、歩道もないため、円滑な交通の確保、安全で安心な歩行者空間の確保、地域の生活環境の向上、防災面の充実を図り、地域の賑わい創出の起点となるよう220m区間を整備したものである。

事業概要 (1)

事業名:都市計画道路福野駅前線街路事業

路線名:都市計画道路福野駅前線

事業箇所:富山県南砺市松原新地内

事業延長:0.22km

幅員:16.0m(2車線)

$= 3.5\text{m(歩道)} \times 2 + 1.5\text{m(停車帯)} \times 2 + 3.0\text{m(車道)} \times 2$

総事業費:約24億円

事業期間:平成9年～平成16年

事業概要 (2)

本事業では、下記整備を行っている。

車線の拡幅、停車帯の確保

円滑な交通の確保

バリアフリー歩道の整備

安全で安心な歩行者空間の確保

周辺環境と調和した道路緑化、歩道部の自然石舗装

地域の生活環境の向上

電線類の地中化整備

防災面の充実

事業位置図



- 今回整備箇所
- 他事業整備中箇所
- 整備済み箇所
- 未整備箇所

0m 500m 1,000m



都市計画道路福野駅前線の整備効果アピール資料

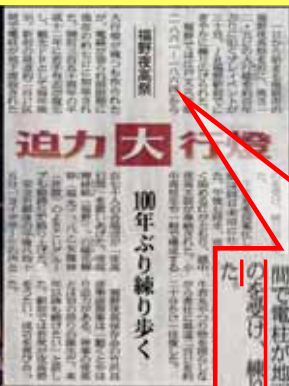
事業概要

事業名: 都市計画道路福野駅前線街路事業
 路線名: 都市計画道路福野駅前線
 事業箇所: 南砺市松原新地内
 事業延長: 0.22km
 幅員: 16.0m(2車線)
 総事業費: 約2.4億円
 事業期間: H9～H16年度

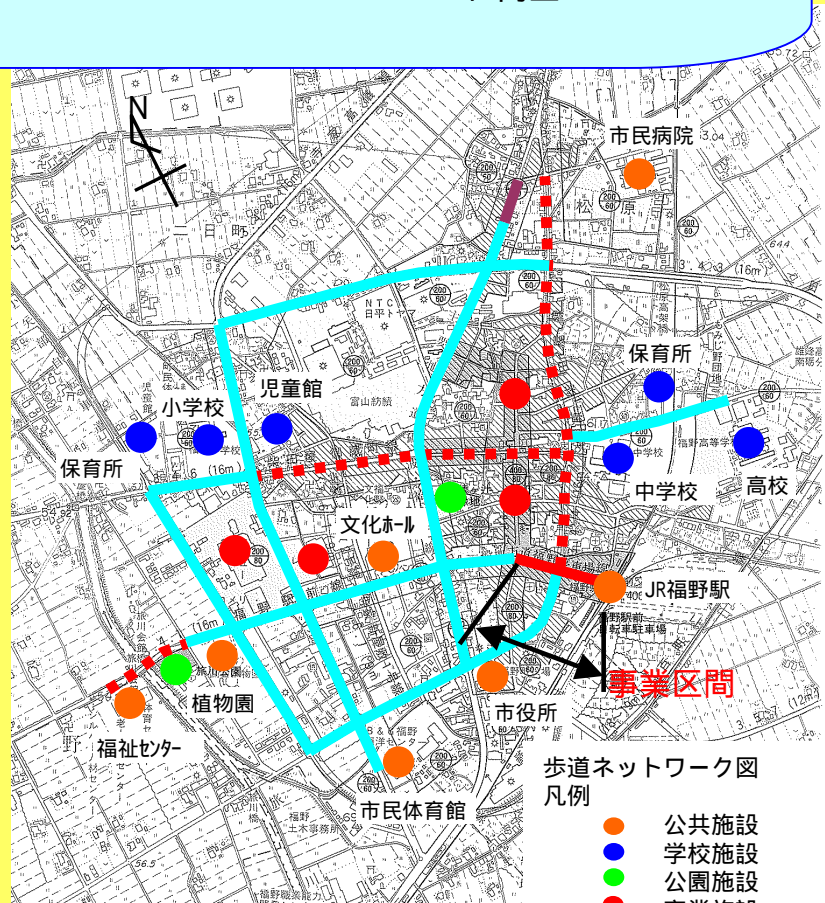
JR駅を中心とした主要施設への主な経路における
歩行空間ネットワークの整備率が68% 73%に向上!!
旅行速度 22.5km/h 25.7km/h に向上!!



さらにこんな効果もありました!
 ~ 福野夜高祭 大行燈の復活 ~



福野では江戸文久年間(二八六一―一八六四)から大行燈が幾つも作られたが、電線が張られ明治期に現在の約七割に制限された。開町三百五十周年の平成十二年に若手有志が復活し、観光PRとして毎年展示。駅前のもり道約二百メートルで電柱が地下埋設されたのを受けて、横の回しを決めた。



- 歩道ネットワーク図
 凡例
- 公共施設
 - 学校施設
 - 公園施設
 - 商業施設
 - 歩道整備済み
 - 今回歩道整備
 - 他事業歩道整備
 - 歩道未整備

事業前写真

平成9年4月撮影



JR福野駅前交通広場

- ・通行区分が明確でなく円滑な交通が確保されていない
- ・地域の玄関口としての賑わいの欠如

福野駅前線交差点部

- ・幅員が狭く、見通しも悪い
- ・自転車歩行者が分離されておらず、自動車交通と混在



事業後写真

平成17年8月撮影

(一部：平成17年1月、5月撮影)

再開発ビルとの連携

・公開空地の活用や意匠の統一による一体感を創出



交通広場

・地域の玄関口としての賑わいが！
・交通広場の円滑な通行ができるように！



車道部

・交通の流れがスムーズに！
・電線類地中化、道路緑化等により沿線の建築物と調和のとれた環境が創出！



バリアフリー化・無散水消雪

・高齢者、障害者等も年間を通し安心して通行できるように！

歩道部

・通勤・通学にも安心・安全に通行できるように！

